

水野 渚

視覚身体言語で”伝える”

五箇条

- 一、 目を 読む
- 一、 相手との あいだの キョリ感を 探る
- 一、 立ち方、向く方向、身体を やわらかく
- 一、 たまに きこえる 脳内の 声に 耳を 傾ける
- 一、 動作は 気持ち 大きめに

視覚身体言語で”伝える” 五箇条

- 一、 あせらない (何度でも伝え直す)
- 一、 分からないければ 分からない と言える雰囲気を作る
- 一、 ~~分からないことを表す (伝わったことを表す)~~
~~(伝わっていない)~~ ~~伝える~~
- 一、 顔を動かす
- 一、 相手 ~~の~~ の視線の先を見る (視線を合わせる)
 の方向
- 一、 やってみる

田中有加莉

視覚身体言語で”伝える” 五箇条

- 一、 目と合わせるべし
- 一、 ~~目指をもつ~~．伝え方と努力をつけるべし
- 一、 相手の反応に注意するべし
- 一、 ~~「抑えよう」~~．「抑えるなべからず」
- 一、 想像力を生かすべし

७५६-

波多野 彩姫

視覚身体言語で”伝える”
五箇条

- 一、 たっぷり
- 一、 めをあわせて
- 一、 呼吸を一緒に
- 一、 少しずつ前に進むこと
- 一、 怖がらない

視覚身体言語で”伝える”
五箇条

- 一、 目を开くこと「あつめあう」
- 一、 素直になること
- 一、 まつこと
- 一、 突っ込むこと
- 一、 おどろかすこと

境、石梨

視覚身体言語で"伝える"

五箇条

- 体をやあらかくするべし.
- 表現しなから表現をみんなで作ろう
- 上手い. 下手はかんけいない!
- 静かに. 目をすまそう
- わかってくるのを待とう

大塚拓海

視覚身体言語で”伝える”
五箇条

- 一、よく見る (相手のことも、自分のことも)
- 一、待つことも恐れない (相手の中から身体に出てくるまで)
- 一、頭の中のイメージをクリアに。
- 一、頭と身体をしっかりとつなぐ。
- 一、相手と自分の身体言語が ちがうことを知りつつ、
伝えることを信じる。

視覚身体言語で”伝える”
五箇条

- 一、 伝えた相手の想像力を信じる
- 一、 「のち=む」ではなく「味かう」
- 一、 そのとまをみられているものを楽しむ
- 一、 耳をさする
- 一、 赤は100%赤ではなく「赤で7割にせうより
赤であらう」で赤であり、赤でない可能性も
あることを大々にする (たぶん人には可能性がある)

視覚身体言語で”伝える”

五箇条

- 一、身体のとこが動いているか意識する。
- 一、何を伝えたいのかも意識する。
- 一、誰に伝えたいのかも意識する
- 一、気持ちも身体に乗せる
- 一、相手の伝えたいことも意識する

視覚身体言語で”伝える”
五箇条

- 一、 アセライ
- 一、 アキラメイ
- 一、 マ ツ
- 一、 ハジマリ と オウリ を タイセツに
- 一、 クウキの ツナガリ も 在る

オオサコ ケンシ